



2024 薩摩川内市議会議員選挙

日本共産党

井上かつひろ氏 11位で当選

10月27日投開票の薩摩川内市議会議員選挙(定数26、立候補32人)で、日本共産党の井上かつひろ氏(65)は、1648票を獲得し、11位で6期目の当選を果たしました。

公約実現に向け全力

市議会議員 井上勝博



井上かつひろ氏

引き下げ、市営住宅の減免基準の見直し、来年度からの子ども医療費の窓口負担ゼロの実現など市民の声と日本

共産党の持続的な活動が結びつけば市政を動かせると訴えました。「川内原発運転延長に反対」、「川内港の軍事利用は許さない」、「高すぎる国保税や介護保険料を安くする」、「学校給食費は次は無償化を」、「農家の所得補償、農産物の価格保障」、「ジェンダー平等」、「脱炭素、脱原発」を訴えて、支持をいただきました。

6期目の市議会でも公約実現のために全力

をあげる決意です。

衆議院 自公与党過半数割れ

九州・沖縄 共産 赤嶺氏、田村氏の議席を守る



赤嶺政賢氏



田村貴昭氏

27日投開票の衆議院総選挙では、九州沖縄では、赤嶺政賢さんと田村貴昭さんの議席を守りました。日本共産党が自民党の政治資金パーティーの裏金を暴き、また選挙の最中に裏金が原因で非公認となった候補者にも、自民党本部か

(二面に続く)

薩摩川内市議会議員選挙 得票と順位(2024)

順位	当落	氏名	得票	本土得票	甌島得票	前回得票との差	備考
1	当	小林たけし	2733	2728	5	—	新 大小路町・会社員
2	当	やひさ弘文	2352	2276	76	67	元 湯田町・元市職
3	当	上野しんいち	2298	2288	10	—	新 入来町・元JA
4	当	今塩屋裕一	2268	2194	74	—	元 宮里町
5	当	松野信作	1943	1910	33	—	新 矢倉町・元市職
6	当	なりかわ幸太郎	1932.805	1924.766	8.039	-371	現 平佐町・国民民主
7	当	佐多たかふみ	1779	1752	27	—	新 百次町
8	当	山中まゆみ	1758	1744	14	366	現 平佐町・青年会議所
9	当	いぬい美香	1743	1725	18	-226	現 東郷町
10	当	山元つよし	1724.726	1707.726	17	25	現 国分寺町
11	当	井上かつひろ	1648	1639	9	-63	現 樋脇町・共産党
12	当	坂口まさゆき	1467.072	1463.072	4	-483	現 樋脇町・公明党
13	当	やまもと勉	1392.272	1378.272	14	—	新 天辰町・元市議
14	当	まつざわ力	1389	1384	5	—	元 中郷町・幸福実現党
15	当	中島ゆみ子	1322	1164	158	-484	現 宮崎町・公明党
16	当	宮野けんいち	1303	625	678	—	新 下甌町
17	当	宮里かねみ	1278	1273	5	-232	現 陽成町
18	当	大田黒ひろし	1272	1248	24	-319	現 祁答院町
19	当	森満あきら	1251	1249	2	-35	現 久見崎町
20	当	しもぞの政喜	1241	1237	4	19	現 湯田町
21	当	森永やす子	1085	1076	9	-129	現 御陵下町
22	当	ふくだ俊一郎	1045	1040	5	-509	現 宮崎町
23	当	帯田やすみち	1044	1040	4	-254	現 樋脇町
24	当	坂口けんた	1017.926	1005.926	12	-1036	元 宮内町
25	当	とみよし雄二	1013	1010	3	—	新 田崎町
26	当	やまひら達也	1011	1005	6	-52	新 木場茶屋町
27		塩田耕太郎	988.193	585.233	402.96	-141	現 里町
28		あくね憲造	948	944	4	-306	現 向田本町
29		溝上かずき	928	237	691	-279	現 里町
30		中西りょう	689	684	5	—	新 東郷町
31		すわ浩文	646	644	2	—	新 東郷町
32		永井豪	176	174	2	—	新 平佐町

エプロンおばさんの 簡単クッキング (650)

サトイモの煮ころがし



材料 (2人分)
サトイモ300g、だし2カップ、
A(砂糖・酒各大2)、B(しょうゆ
大1½、みりん大1、塩少々)

- 作り方
- ①サトイモはたわしで洗い、皮をむいてボウルに入れる。塩少々をふってもみ、ぬめりが出たら洗って鍋に入れる。
 - ②①の鍋にだしを注いで火にかける。煮立ったらあくをすくい、約5分間煮てAで調味する。
 - ③ふたをして弱めの中火で約20分煮含める。Bを加えて火を強め、鍋をゆすって照りよく煮る。



こちらくらしの相談所
(No. 595)
携帯 080-3996-0237
(井上)
なんでもご相談ください。

小学校教員住宅の周辺の草刈りについて
10月15日に住民から連絡があり、市に「樋脇小学校そばの教員の宿舎(家)は、教員が遠距離通勤で

住んでいないので管理されておらず草ぼうぼうになってきているのでなんとかしてほしいと近隣の住民から言われています」と連絡しました。

教育総務課の回答では、樋脇小学校に連絡し、今後は同様な意見が寄せられることが無いよう、定期的な草払い作業をお願いしました。すでに、草払い作業を終えており、状況も確認したとのこと

さらに、今後同様な事例が発生しないように定期的に巡回し、住人と連携を図って再発防止策を講じるのと致しました。

(一面から続く)

ら2000万円の政党助成金からの資金が振り込まれていたことを暴いて、まさに日本共産党と「しんぶん赤旗」が自民党を大きく追い詰める選挙戦となりま

選挙情勢を一気に変えた「赤旗」報道

「1区 2000万円問題で逆風加速」逆風が暴風変わったのが2千万円問題だった。南日本新聞も報じているように自公政権与党を過半数に追い

した。いま自民党が単独過半数割れ、与党でも大きく議席後退となりました。ここに日本共産党としんぶん赤旗が大きく貢献しました。

政治の新たな激動の下で、今後、企業・団体献金の禁止、紙の健康保険証の存続、選択的夫婦別姓、学費値上げストップなど、国民の切実な願いに答えるか否かが各党に鋭く問われることになり、世論とたたかきにより、政治を前向きに動かす可能性も出てきました。

込むきっかけになったのはしんぶん赤旗日刊紙10月23日付の報道でした。インターネット上に流れ、各社が後追い報道した結果、選挙情勢

を一気に変えたのです。もともと自民党のパーティ券「裏金」問題も、しんぶん赤旗日曜版のスクープと日本共産党の活動が検察庁を動かしたのです。

北関東2議席奪還、北陸信越議席奪還を
近畿で2議席突破し3議席
大阪で志位議長

裏金非公認に200万円

公認と同額 自民本部が政党助成金

- 1 ニュースと読み物
- 2 ココ推し共産党いいね
- 3 時事新聞からず平相外交で
- 4 選挙区別議席数と得票率
- 5 選挙区別議席数と得票率
- 6 選挙区別議席数と得票率

「写真」逆風を暴風に「変えた」しんぶん赤旗日刊紙10月23日号

中俣先生の つれづれなるままに (776)



彼岸を境に、本当に朝夕涼しくなったなあと思う。この酷暑を、何とか生き延びたのだ。毛皮を身に着けた猫たちも、ヒーヒーハ言いながらよくぞがんばった。ミーさんは時々、嘔吐して心配したが、今日も目をまん丸くして元気だ。ただ、絶滅危惧種に入ったスズメたちのその後が気になる。元気にしているだろうか。人間がもたらした地球の沸騰化は、他にも様々な影響を与えている。まず彼岸花だが、10月に入って満開となった。兼ねてならお彼岸の前後に、暑さが過ぎるまでじっとがまんしていたのだろうか。今ようやく、赤色黄色とにぎやかに庭を飾っている。そういえば今日の朝方、メジロを見た。数羽群れて柿の木の枝をちよんちよん飛び回っていた。本来なら雪が降るころ来るのだがどうしたのだろうか。山に蜜を吸う花が無くなったのだろうか。口にすると木の实がないのだろうか。あんなり暑かったのに、急に涼しくなって、体内時計が狂って、10月を冬と間違ったのだろうか。それにしても心配だ。異常な現象は政治の世界にもある。格好よく十分議論してから解散と発言していた石破さんだが、総裁に選ばれた瞬間、もつにやけて、10月解散などと言っている。もともと防衛おたくの石破さん不慣れた政治時計が狂い出したのだらう。正常な時を刻んでいるのは共産党のみ。一分一秒狂いもない。ぶれないとはこのことだ。今回の総選挙も、この党に自分の未来を託したい。(児童クラブ支援員)

←中俣先生のブログはこちら

